

## 第1節 平成27年和歌山県産業連関表の概要

### 1 解説

平成27年和歌山県産業連関表は、平成27年1月から12月の1年間に県内において行われた様々な産業間の取引を一つの表にまとめたもので、県内における財・サービスの流れの全貌を把握することができます。下に掲載している3部門生産者価格評価表は、各産業を3部門に統合し全体像を分かりやすく示したものです。

表をタテ方向に見ると、財・サービスの県内生産額と、各産業がその生産物を作るために、どの産業の生産物をどれだけ購入（投入）したか、また労働費用や営業余剰などの費用構成がどうなっているのかを示しています。一方、表をヨコ方向に見ると、各産業の生産物及び移輸入品が各産業あるいは最終需要部門にどれだけ販売（産出）されたかという販路構成を示しています。このことから、産業連関表は「投入産出表」（Input-Output Tables、略してI-O表）とも呼ばれています。

利用方法としては、表をそのまま読み取るだけで県内の産業構造や産業相互間の依存関係など、県内経済の構造を把握・分析することができます。また、表から得られる各種係数表を使用することにより、経済の将来予測や経済施策の波及効果測定等、多様な分析を行うことが可能となります。

なお、本書中の図表や解説につきましては、場合によって事務用品と分類不明を除いておりますので御了承願います。

平成27年 和歌山県産業連関表（3部門）生産者価格表

(百万円)

需要部門 供給部門		需要									(総供給)	
		中間需要				最終需要				(総需要) 需要合計	[控除] 移輸入	県内生産額
		第1次産業	第2次産業	第3次産業	中間需要計	消費	投資	移輸出	最終需要計			
中間投入	第1次産業	10,518	40,790	9,543	60,851	25,577	5,018	104,718	135,313	196,164	-53,219	142,945
	第2次産業	26,037	1,719,443	408,889	2,154,369	426,436	668,121	2,186,382	3,280,939	5,435,308	-1,964,415	3,470,893
	第3次産業	22,345	455,790	954,027	1,432,162	2,559,301	214,766	458,231	3,232,298	4,664,460	-922,656	3,741,804
中間投入計		58,900	2,216,023	1,372,459	3,647,382	3,011,314	887,905	2,749,331	6,648,550	10,295,932	-2,940,290	7,355,642
粗付加価値	雇用者所得	17,326	466,176	1,154,908	1,638,410							
	営業余剰	36,423	297,934	476,902	811,259							
	資本減耗引当	24,345	300,133	578,147	902,625							
	その他	5,951	190,627	159,388	355,966							
粗付加価値計		84,045	1,254,870	2,369,345	3,708,260							
県内生産額		142,945	3,470,893	3,741,804	7,355,642							